

Adobe AD0-E137日本語受験教科書、AD0-E137関連資料



Adobe AD0-E137 Experience Manager Sites Developer Expert

Questions & Answers PDF
(Demo Version – Limited Content)

For More Information – Visit link below:

<https://p2pexam.com/>

Visit us at: <https://p2pexam.com/ad0-e137>

BONUS!!! Jpshiken AD0-E137ダンプの一部を無料でダウンロード: <https://drive.google.com/open?id=1GHgwwbYnOS4P3f3wMRqav832mj8pDxVu>

なぜ受験生はほとんどJpshikenを選んだのですか。Jpshikenは実践の検査に合格したもので、Jpshikenの広がりがみんなに大きな利便性と適用性をもたらしたからです。Jpshikenが提供したAdobeのAD0-E137試験資料はみんなに知られているものですから、試験に受かる自信がないあなたはJpshikenのAdobeのAD0-E137試験トレーニング資料を利用しなければならないですよ。Jpshikenを利用したら、あなたはぜひ自信に満ちているようになり、これこそは試験の準備をするということを感じます。

Adobe AD0-E137 認定試験の出題範囲:

トピック	出題範囲
トピック 1	AEM 開発: 試験のこのセクションでは、テクニカル コンサルタントのスキルを測定します。シングルページ アプリケーション (SPA) 構造の実装、HTL、Sling モデル、およびサービスを使用したコンポーネントの構築、ユニットテストの作成とモック データのマッピング、サードパーティ API の統合、OSGi サービスまたはサーブレットの開発、コンテキスト内での適切な JCR クエリの選択などが対象となります。

トピック 2	ビルドとデプロイメント: 試験のこのセクションでは、AEM 開発者のスキルを測定し、フロントエンドとバックエンドの依存関係管理、Maven アーキタイプを使用したプロジェクトの作成、カスタム実行モードの作成、ワークフローの構成、カスタム Oak インデックスの作成と管理をカバーします。
トピック 3	構成: 試験のこのセクションでは、AEM 開発者のスキルを測定し、シナリオに基づいてディスパッチャールールを選択して構成する方法、マルチテナント環境をセットアップする方法、認証用に SAML と LDAP を統合する方法、レプリケーションエージェントを構成する方法、編集可能なテンプレートまたはコンテンツフラグメントモデルを管理する方法について説明します。
トピック 4	環境メンテナンス: 試験のこのセクションでは、実装スペシャリストのスキルを測定し、AEM 環境構成の管理、リリース管理、パッケージ マネージャーを介した環境間のコンテンツと構成の同期、環境をサポートするためのメンテナンス ツールの適用などをカバーします。

>> Adobe AD0-E137日本語受験教科書 <<

AD0-E137試験の準備方法 | 素敵なAD0-E137日本語受験教科書試験 | ユニークな Adobe Experience Manager Sites Developer Expert関連資料

最新のAD0-E137準備資料は、AD0-E137試験に最短時間で合格して、最も重要なテストの難易度をマスターし、学習効率を向上させたい場合に役立ちます。また、一生懸命勉強して、資格試験に合格し、AD0-E137証明書を取得することは、もはや夢ではありません。これらの条件で、あなたはインタビューから目立ち、あなたが待っていた仕事を得ることができます。ただし、リアルタイムの雇用プロセスでは、ユーザーも自分自身を豊かにすることを学び続ける必要があります。AD0-E137の練習教材を学ぶには、勝利が近づいています。

Adobe Experience Manager Sites Developer Expert 認定 AD0-E137 試験問題 (Q38-Q43):

質問 # 38

What is the default file to store the dispatcher cache configuration?

- A. /etc/httpd/conf.dispatcher.d/cache/_cache.xml
- B. /etc/httpd/conf.dispatcher.d/cache/_cache.any
- C. /etc/httpd/conf.dispatcher.d/cache/*_cache.config

正解: B

質問 # 39

A developer is writing a unit test for a service that depends on a query of nodes inside the JCR. What is the correct approach to unit testing the service?

- A. Add the `currentResource` method call to include the nodes to be queried.
- B. Use `SlingContext` with `ResourceResolverType` of `JCR_OAK`.
- C. Use an `@Mock` annotation on the `Query` object with `when` and `then` methods.

正解: C

質問 # 40

An Adobe Experience Manager architect is asked to configure run mode for their UAT environment. Which configuration will work for the environment?

- A. /apps/<Project Name>/osgiconfig/configuat.author/<Persistent Identity>.cfg.json in ui.apps project

- B. /apps/<Project Name>/osgiconfig/config.publish.uat/<Persistent Identity>.cfg.json in ui.config project
- C. /apps/<Project Name>/osgiconfig/config.author.author/<Persistent Identity>.json in ui.apps project

正解: C

質問 # 41

A developer is required to create a package with these requirements:

Package Name: aem-package

Content Path: /content/aem-site

Group: aem_group

What is the correct zip package file created in Adobe Experience Manager package manager?

- A. aem-package-aem_group-1.0.zip
- B. aem-package-1.0.zip
- C. aem_group-aem-site-aem-package.zip

正解: A

質問 # 42

A developer has created a new Sling Model called Flarp. The developer wants to create a unit test for this Sling Model.

What needs to be changed for the unit test to successfully test the getName method of the Flarp Sling Model?

- A. Add an @Rule annotation before the line private final AemContext ctx = new AemContext();
- B. Add a ctx.load().json() method call to get the node data.
- C. Replace AemContext with SlingContext with ResourceResolverType of JCR_OAK.

正解: C

質問 # 43

.....

我々JpshikenサイトはすべてのAdobe AD0-E137試験に準備する受験生の最も信頼できる強いバックアップです。Adobe AD0-E137試験のための一切の需要を満足して努力します。購入した後、我々はあなたがAD0-E137試験にうまく合格するまで細心のヘルプをずっと与えます。一年間の無料更新と試験に合格しなくて全額返金も我々の誠のアフタサードサービスでございます。

AD0-E137関連資料: https://www.jpshiken.com/AD0-E137_shiken.html

- AD0-E137キャリアパス □ AD0-E137問題無料 □ AD0-E137問題無料 □ > www.passtest.jp <で ➡ AD0-E137 □ を検索し、無料でダウンロードしてくださいAD0-E137受験料
- 正確なAD0-E137 | 素晴らしいAD0-E137日本語受験教科書試験 | 試験の準備方法Adobe Experience Manager Sites Developer Expert関連資料 □ ➡ www.goshiken.com □ には無料の ➡ AD0-E137 □ 問題集がありますAD0-E137専門試験
- AD0-E137日本語受験攻略 □ AD0-E137日本語受験攻略 □ AD0-E137赤本勉強 □ “www.passtest.jp” サイトにて《AD0-E137》問題集を無料で使おうAD0-E137トレーニング
- 試験の準備方法-検証するAD0-E137日本語受験教科書試験-100%合格率のAD0-E137関連資料 □ ✓ www.goshiken.com □ ✓ □ サイトで【AD0-E137】の最新問題が使えるAD0-E137問題無料
- AD0-E137専門試験 □ AD0-E137専門試験 □ AD0-E137日本語 ▶ ウェブサイト「www.passtest.jp」から“AD0-E137”を開いて検索し、無料でダウンロードしてくださいAD0-E137日本語版試験解答
- AD0-E137日本語受験攻略 □ AD0-E137問題無料 □ AD0-E137赤本勉強 ☹ “AD0-E137”を無料でダウンロード □ www.goshiken.com □ で検索するだけAD0-E137日本語版試験解答
- 権威のあるAD0-E137日本語受験教科書 - 合格スムーズAD0-E137関連資料 | 実的なAD0-E137認定資格試験 □ URL { www.xhs1991.com } をコピーして開き、【AD0-E137】を検索して無料でダウンロードしてくださいAD0-E137受験料過去問
- 検証するAdobe AD0-E137 | 素晴らしいAD0-E137日本語受験教科書試験 | 試験の準備方法Adobe Experience Manager Sites Developer Expert関連資料 □ 【www.goshiken.com】を開き、> AD0-E137 <を入力して、無料でダウンロードしてくださいAD0-E137専門試験

- 無料でクラウドストレージから最新のJpshiken AD0-E137 PDFダンプをダウンロードする: <https://drive.google.com/open?id=1GHgwwbYnOS4P3f3wMRQav832mj8pDxVu>

無料でクラウドストレージから最新のJpshiken AD0-E137 PDFダンプをダウンロードする: <https://drive.google.com/open?id=1GHgwwbYnOS4P3f3wMRQav832mj8pDxVu>